

外遊びのすすめ

副校長 椎名 由美子

外遊びが気持ちのよい季節になりました。中休みや昼休みになると、子供たちが元気よく外に出てきます。ジャングルジムなどの遊具の広場には低学年が多く、校庭では、ボール遊びをしている中高学年が多いです。しかし最近気になるのが、校庭は男の子がほとんどで、しかも決まった子供たちではないかということです。後から女の子も出てきて一緒に遊ぶ姿もありますが、はるかに少ないです。校庭で遊んでいる人数は、全児童数から見るとそう多くはないように感じます。

なぜ外に出ないのでしょうか。長く石神井小にいる教員に聞くと、改築工事で広い校庭がない期間が長かったからでは、と話します。外で遊びたい気持ちを我慢することに慣れてしまった。室内で工夫して過ごすうちに室内が楽しいと思えるようになってきているのでは、という見方もありました。

9～12歳は、「ゴールデンエイジ」と言われ、急速に運動能力が発達し、一生のうちで最も運動を習得しやすい時期、その前の5～8歳は「プレゴールデンエイジ」といって、遊びの中でさまざまな動きを身に付ける時期だそうです。外遊びは「体力・運動能力の向上」だけでなく「健康的な体」「意欲的な心」「社会適応力」「認知的能力」などの成長・発達にとって大切で、さらには「近視の発症予防」「危機管理能力の育成」「うつ状態の改善」というメリットもあると分かりました。勉強も大切ですが、遊びを通して体を動かすことも大切です。

今年度の体力テストの結果が出ましたが、お子さんはいかがだったでしょうか。校庭の影響が現れているか分析の必要がありますが、ポイントが下がったお子さんもみられました。

今年度、本校の校内研究は体育です。研究テーマを「『わかった』⇔『できた』の実感を積み重ね、児童が、「もっと運動したい」と思える授業づくり～仲良く、認め合い、高め合う学習を通して～」として、実践的に取り組んでいます。9月30日の研究授業では、3年生が校庭をのびのびと使い、思いっきり走り、投げ、生き生きと学習に取り組む姿が見られました。今後も児童の実態に寄り添い、体力向上に取り組んでまいります。運動大好き、外遊び大好きな石神井っ子になるよう支援していきます。

10月の行事予定

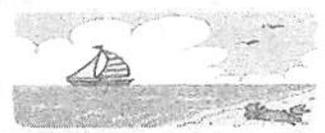
1日(土) 都民の日	21日(金) 遠足(1・2年) ブックトーク(3年) 原爆先生(6年)
3日(月) 全校朝会 放課後学習教室	24日(月) 全校朝会 避難訓練 放課後学習教室
4日(火) 朝読書 安全指導日	25日(火) 特別時程 本の探検ラリー(4年) 4時間授業(校区別協議会のため)
5日(水) 委員会活動	26日(水) 委員会活動 本の探検ラリー(5年)
6日(木) ふるさと文化館(5年)	27日(木) 特別時程 就学時健診
8日(土) 学校公開日	28日(金) 遠足予備(1・2年)ブックトーク(6年)
10日(月) 祝スポーツの日	31日(月) 読み聞かせ(1年) 放課後学習教室 移動教室前検診(5年)
11日(火) 全体練習	
12日(水) 4時間授業(教育会研究会のため)	
13日(木) 運動発表会紹介集会 全体練習(予備)リハーサル	
15日(土) 運動発表会	【11月】
17日(月) 休振替休業日	1日(火) 朝読書 読み聞かせ(2年) ふれあい月間始
18日(火) 全校朝会	2日(水) 武石移動教室始(5年) 救急救命講座(6年)
19日(水) クラブ活動 放課後学習教室	
20日(木) 図書集会 秋の歯科検診(4年) たてわり班遊び 読書旬間始	



6年移動教室

6年生は、9月20日(火)から22日(木)まで、2泊3日で下田移動教室へ行きました。台風の影響の心配もありましたが、天候にも恵まれ予定通り実施することができました。1日目は釣り体験。餌の付け方を教えてもらい、釣り堀と海釣りの2種類を体験しました。いろいろな種類の魚を釣ることができました。夜にはキャンドルファイヤーを行い、火を見ながら移動教室までの日々を振り返りました。2日目の午前中は、サンドアート体験。各グループ「下田」をテーマに素敵な作品ができました。2日目午後は下田海中水族館。行動班で見学し、ショーやお土産を買うことを楽しみました。夜には、室内レクリエーションを行動班対抗で行い、白熱しつつも楽しい時間を過ごせました。3日目は生命の星・地球博物館に行き、生命の誕生などについて見学しました。3日間協力して計画的に見学や体験ができました。スローガンをもとに、みんなで協力しながら過ごした3日間。子供たちは大きく成長しました。移動教室で学んだことを学校生活や家庭生活の中で生かしてほしいです。

【6年担任 小野 美穂】



体力テストの結果について

今年の6月に行った体力テストの結果を先日個別に配付いたしました。すべての種目の記録があればA～Eの5段階で総合評価が記されています。全国や東京都の平均値と近ければC判定となります。この評価を運動のできる、できないの判断材料にするのではなく、種目別に現在のお子様の運動能力に極端なバランスの崩れがないか確認する手段の一つとしてご活用ください。

石神井小全体としての結果は、今年も、全国、東京都の平均をやや下回る結果となりました。低学年は主に「握力」、中高学年は、主に「ソフトボール投げ」、「20mシャトルラン」が低い傾向にありました。子供は遊びを通して体の使い方を自然に習得していきますが、現在では外遊びをする子としない子の二極化が見られ、体力テストの結果にもその影響が見られるようです。学校では、どの子も楽しみながら運動する経験ができるように、10月、11月は縄跳びや鉄棒などで体力向上を目指します。また、普段の体育の学習の中でその動きを取り入れたり、新しい動きができる遊びを提案したりするなど、少しでも取り組めることを発信していきます。ご家庭でも、家族みんなで体を動かす時間をぜひ取り入れていただき、運動に親しみをもてる体験ができれば、と思います。【体力テスト担当 堀 倫子】

読書の秋・・・読書旬間が始まります。

10月20日から読書旬間が始まります。図書委員会のブックトークと読み聞かせの発表から始まり、本を読む機会が多くなります。読書旬間期間中は、火曜日以外にも朝読書があります。また、本を楽しく読むための企画を図書委員会がたくさん考えました。「読書すごろく」はいつも読まないジャンルに挑戦しながら、すごろくをすすめていきます。「クラス対抗読書マラソン」では、クラスで読んだ総ページ数を競います。また、今年度は全学年が石神井図書館からボランティアの方がいらっしや、さまざまな企画を実施してまいります。

読書旬間を機に、子供たちがたくさんの本と出会えることを願っています。

【図書担当 村上 光紗】

【お知らせ】

○9月より、プールの改修工事(校庭のトイレを含む)を行っています。工事終了は年度末頃の予定です。期間中、通学路に支障はありません。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

○「練馬区教育委員会児童・生徒表彰」の推薦申込連絡票の書式をHPに掲載しています。推薦を希望される方は、表彰基準等をご確認のうえ、10月7日(金)までにご提出ください。【担当 副校長 椎名 由美子】